



堀内誠一は『ぐるんぱのようちえん』『たろうのおでかけ』など、人気作を数多く世に残した絵本作家です。日本で童話集や絵本など子どもたちのための出版が盛んになった1950年代後半にデビューした堀内は、生涯で約80冊の絵本、そして約70冊にのぼる挿絵本を手がけました。その多彩な作品を紐解けば、戦後、どのような絵本が作られていったのか、そんな歴史も見えてきます。「たろう」シリーズをはじめ、子どもが自分の意志を持って活躍する物語を堀内はいきいきと鮮やかに描き出しました。本展では堀内の作品における、子どもをめぐる物語に着目します。子どもたちが輝き、努力し、空想し、冒険する、「堀内誠一 子どもの世界」をお楽しみください。

初公開を含む絵本原画約100点、貴重な資料などを展示します。

第1章 ▶ はじまる子どもたちのストーリー
「たろうのばけつ」「たろうのともだち」「たろうのおでかけ」「たろうのひっこし」

第2章 ▶ 子どもたちの目線、発見の物語
「おおきくなるの」「ぐるんぱのようちえん」「こぶたのまーち」「ひでちゃんのいっしょ」

第3章 ▶ ファンタジーのうたごえ
「わらべうた」「マザー・グースのうた」

第4章 ▶ 好奇心と冒険の世界
「てとゆび」「かけ」「ちのはなし」「はしる」「ほね」「めのはなし」「音楽だいすき」「どうくつをたんけんする」

堀内誠一（ほりうち・せいいち）

1932年東京生まれ。絵本作家、デザイナー、アートディレクター。代表的な絵本・挿絵作品に「たろう」シリーズ、『こすずめのぼうけん』『オズの魔法使い』『ロボット・カミイ』などがある。『ぐるんぱのようちえん』は日本だけでなく欧米、アジア諸国でも広く親しまれる。物語の意図を最も良い形で子どもたちに伝えようと画風、画材を工夫し多彩な作品を数多く残した。1973年から81年にかけて家族とともにパリに暮らし、世界を巡っては写真を撮り、旅先の風景や街の地図を描くなど多様な表現に取り組んだ。1987年逝去。享年54。



関連イベント [参加無料 / 要申込み]

■ ワークショップ
飾ってかわいい くるくる回るモビール作り
堀内誠一の絵本『ぐるんぱのようちえん』『たろうのおでかけ』などの絵柄を切り出してモビールを作ります。
日時：7月28日(金) 14:00-16:00
講師：堀内紅子氏(堀内誠一 次女)
会場：福井県立図書館 研修室
定員：20名
(制作に使う道具は当館でご用意します)



■ トークイベント
父と絵のこと 子どもたちへのまなざし
堀内誠一の創作活動や旅先で子どもたちを撮った写真について長女の花子さんからお話をうかがいます。
日時：7月29日(土) 14:00-15:30
トーク：堀内花子氏(堀内誠一 長女)
聞き手：林綾野氏(本展キュレーター)
会場：福井県立図書館 多目的ホール
定員：100名



福井県 FUKUI MUSEUM OF LITERATURE
ふるさと文学館

〒918-8113 福井県福井市下馬町 51-11 福井県立図書館内
TEL: 0776-33-8866 FAX: 0776-33-8861
E-mail: bungakukan@pref.fukui.lg.jp
https://www.library-archives.pref.fukui.lg.jp/bungaku/index.html



アクセス

- フレンドリーバス(無料)
JR福井駅東口バスターミナルから約15分
- 路線バス
JR福井駅西口交通広場5番のりばから市内バス(62系統・一乗谷東郷行き)約12分
- 車・タクシー
JR福井駅より約15分
北陸自動車道・福井ICより約20分

